

左・右 慢性硬膜下血腫の手術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/ /		/ ~ /		/ /	
経過	入院日 手術前	手術後	術後1日目	術後2~4日目	術後5日目	術後6日目 退院日
目標	病気や治療について理解している。	意識障害や麻痺などの神経症状が改善する。 創部の疼痛や出血がない。 安静を守ることができる。		歩行ができる。		退院後の生活の注意点を理解している。
処置	指輪などの貴金属類、コンタクトレンズ、入れ歯などは外します。 弾性ストッキングのサイズを測り着用します。	頭から管が入ってきます。 	頭の創部の消毒をします。 頭部CT検査の結果によって、頭の管を抜きます。 		頭の創部の消毒をします。 状態を見て創部を止めている金具を外します。 	
点滴	点滴をします。 		点滴が終了になります。			
お薬	普段飲んでいるお薬を確認しますので、お薬とお薬手帳をお持ち下さい。 医師の指示に従って内服していただきます。 					
検査			採血 頭部CT検査  			
食事	飲んだり食べたりしないで下さい。 	手術の時間によって夕食が出る場合があります。	食事ができます。 			
安静度	トイレの時以外はベッド上で安静に過ごして下さい。 	ベッド上で安静に過ごします。頭部は30度までしか上げられませんので、ベッドを上げる際は看護師を呼んで下さい。	頭の管が抜けるまではベッド上で安静に過ごします。 頭の管が抜けたら、歩くことができます。 			
排泄	トイレ	尿の管が入ることがあります。ベッド上で尿器・便器を使用しますので、トイレの際は、看護師を呼んで下さい。	尿の管を抜きます。 頭の管が抜けたらトイレに行くことができます。			
清潔			温かいタオルで身体を拭きます。	首から下のシャワー浴ができます。 		頭部の創部を止めている金具が外れた翌日から、入浴と洗髪ができます。
説明指導	病棟の案内、入院時のオリエンテーションをします。 入院や手術に必要な書類の確認をします。	医師から手術結果の説明があります。 				退院の書類をお渡しし、次回外来予約と退院の手続きの説明をします。



退院後は日常生活に制限はありませんが、転んだり頭をぶついたりしないようにして下さい。
管を抜いた所からの出血や痛み、腫れがある場合、手術前のような症状等ある場合は、速やかに受診して下さい。